

2015(平27)年10月28日

研修会レジュメ

1, 女性労働者の状況

雇用者数は増加 2,406 万人(平25年) 前年比 49 万人増 雇用者総数の 43.3 %
年齢別労働力率—M字型の底の値の変動
男女労働者の格差 賃金、非正規労働の増加

2, 社会の意識・・・「マタニティ・ハラスメント」の背景？

国際調査 ジェンダー・ギャップ指数 2014年 142 か国中 位
新聞報道より 7月 男女共同参画白書より
8月 鹿児島県知事 「三角関数教えて何になる」

3, 「マタニティ・ハラスメント」とは

働く女性が妊娠・出産を理由として解雇、雇止め、不利益な異動、減給、降格
をされることや、妊娠・出産にあたって職場で受ける精神的・肉体的なハラス
メント。

労基法、男女雇用機会均等法、育児休業法等
2014年10月 最高裁判決

4, 「マタニティ・ハラスメント」被害の実態 — 相談、調査から

京都労働局雇用均等室 2014(平26)年度相談より
連合によるインターネット調査 (2015,8,12~14) より

5, 「マタニティ・ハラスメント」をなくすには

「マタニティ・ハラスメント」の起こる原因(連合調査)より